



ニューヨーク育英学園 機関誌

2023 Autumn

発行：ニューヨーク育英学園
JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY
8 WEST BAYVIEW AVENUE
ENGLEWOOD CLIFFS, NJ 07632
HP: www.JapaneseSchool.org
✉ Info@nyikuei.org
☎ (201)947-4832

学園長巻頭挨拶

将来の日本・世界のリーダーたちを育てる

ニューヨーク育英学園学園長：岡本 徹

久しぶりにこのフレンドシップ誌が再び世に出ます。長いコロナのトンネルを抜け出した感があります。スニーズガードも、マスクもない生活が戻ってきました。園児児童はもう何事もなかったように、生き生きと遊び学んでいます。やっと待ちに待ったコロナ以前の学園風景となっています。

さて、世界の方に目を転じると、イスラエルとパレスチナの戦闘が激化しようとしています。ウクライナへの無差別爆撃が続いています。各地で救われなければいけない子どもたちが大勢います。「子どもは地上の果実！宝！」と言われますが、若い難民が増えています。将来のことを考えますと、相手が誰であろうと言うべきことを言うべき時に言える人材、交渉上手な人材を幼い頃から育てていく必要があります。多文化多言語の当地の環境を十分活用して将来の日本のリーダー、世界のリーダーを私たちは育てなければいけません。国連があり、世界経済の中心である当地 NY/NJ 地区は人材育成に最適な場所と言われます。

まずは園児たちの基礎学力、母国語である日本語そして英語の定着です。今年も海外子女教育振興財団主催の文芸作品コンクールが開かれます。学園では夏休みの中で出された宿題を毎年そのまま出品しています。世界に 350 校あると言われている日本人学校、補習校ですが、その内の毎年トップ 20 校に優秀校として

「学校賞」が贈られます。昨年は本学園の全日制部門、サタデースクールの PW 校、NJ 校、マンハッタン校と、NJ サンデースクールの 5 校が受賞して関係者を驚かせました。これまでも NY 育英の 2 校や 3 校は受賞していましたが、5 校とも受賞したことはありませんでした。今年はどうなりますでしょうか。近日中に発表があります。楽しみです。

9 月の保護者と担任との面談の日、子どもたちは初めてのスペイン語の授業を受けました。講師はいつも元気なジョナサン・スマック先生とアンナ・太田先生。お二人の英語の先生は、実はお父さんやお母さんがスペイン語の家庭で、バイリンガルの先生たちです。（二人とも日本語も上手なのでトライリンガルですね。）子どもたちが大好きな先生たちによる、こんなに楽しいスペイン語の教室があるのかと思える、素晴らしい授業を披露してくれました。子どもたちはあいさつ「オッラー！」「コモエスタス？」「ムイビエン」「イ・トゥ？」など基礎的な会話から始め、「頭・肩・膝・足と手」の歌をスペイン語で覚えたり、ピニャータの時はやし唄を習い体を動かしてくたぐたぐになりながら初めてのスペイン語教室を満喫していました。「こんなクラスで勉強していたらどの言葉も覚えるのが楽しくって早いだろうな」と日本人の先生たちが羨ましがっていました。

→14 ページに続く

学園長巻頭挨拶	P.1
NJ キャンパス全日幼児部・小学部	P.2
NJ キャンパス全日制英語科	P.3
りんごラーニングセンター(NJ)	P.4
フレンズアカデミー(Manhattan)	P.5
2023 サマープログラムを終えて(NJ)	P.6-7
NY 育英学園全キャンパス・部門案内	P.8-9
夏休み自由研究合同展示会の報告	P.10
2024 年度募集要項	P.11
第 5 回トリエンナーレ授賞式開催報告	P.12
スキー教室・ダブルダッチ	P.13
シリーズ～先輩から一言～	P.14
NY 育英学園のバイリンガル教育⑦	P.15
育英バザー報告・4 コマ漫画	P.16



特別授業：Jonathan Szmak 先生と Anna Ota 先生の「楽しいスペイン語会話」



学園長似顔絵

2023 年度
NJ キャンパス全日制
小学部第 5 学年
松田 真士

★次号予定：特集「育英サタデースクール 30 周年を迎えて」
育英サタデー・サンデー・アフタースクールのこれまでの歩み
をご紹介します。お楽しみに！

四季を感じて～森の幼稚園プログラムで育む季節の感性

全日制幼児部 部長：堀田 恭代

幼児部では、年2回の遠足に加え、学園からスクールバスで15分の場所にあるTenafly Nature Centerに年3回（年少組は秋と冬、年中組と年長組は春・秋・冬）、「森の幼稚園」と称して出かけています。



森を散策しながら、鳥の声に耳を澄まし、木々の芽吹きや、赤や黄色に色づく紅葉した葉の美しさに目を留め、自然の空気を体いっぱい吸い込んで、森の世界を楽しんでいます。森の中でキノコや木の実を見つけると興味深くじっと見た

り、木に穴が開いていると「誰のお家かな、リスさんがいるのかな」と目を輝かせながら想像力豊かに教えてくれたりします。木の根っこや石のでこぼこ道では、どこを歩くか考えながら歩く姿が子どもらしく、とてもかわいいです。森の中ほどでは、大きな岩登りや横たわった大きな木の上にまたがり、自然の遊び場で身体いっぱい遊んでいます。

また、秋の遠足では、カボチャ狩りに出かけました。ヘイライドに乗ってカボチャ畑に向かい、パンプキンピッキングをしました。目の前にたくさん並んだカボチャに一目散に駆け寄り、カボチャを触ったり持ち上げたりして、お気に入りのカボチャを選んでいました。子どもたちは、四季折々の季節を感じられる活動を取り入れながら、日々楽しく過ごしています。



全日制幼児部・小学部 お問い合わせ

場 所：8 W Bayview Avenue,
Englewood Cliffs, NJ 07632

電 話：(201)947-4832

E-mail: dayschool.nyikuei@gmail.com

4年ぶりの全日制 & サタデーNJ 校合同大運動会

全日制小学部 部長：福地 未侑

ニューヨーク育英学園全日制部門小学部はサタデースクールNJ校小学部、中学部合同で大運動会を行いました。イングルウッドのウィントン・ホワイット・スタジアムを貸し切って、4年ぶりに盛大に開催されました。



開会式では、開会宣言、優勝旗・準優勝旗返還に続いて、日米の国家独唱を児童が行います。

全日制小学部では、1年生から6年生まで赤組と白組に分かれて、応援団を構成します。応援団長、副団長を中心に5年生と6年生が下級生を指導して応援合戦を行います。今年度の赤組のスローガンは「心を燃やせ」、白組は「やるしかない！いくぞ！頂点」です。このスローガン達成のために、子どもたちは学年の垣根を超えて、毎日の練習に励みます。本番でも、エールやダンスなど熱い応援合戦が繰り広げられました。春の遠足や運動会、児童会活動など、一年間を通して、異年齢の集団で活動することで、協調性や思いやりの気持ちが育まれます。

また、高学年の児童は競技をしながら運動会の運営に携わり



ます。放送や用具の準備、片付けなどの係の仕事に、初めて会うサタデースクールの友達とも協力し、コミュニケーションをとりながら自分の役割を果たします。

子どもたちが運動会を通して培った、運動に親しむ態度や仲間と力を合わせて協力して一つのことを成し遂げる達成感や喜びを大切に、これからの学校生活の中でも伸ばしていきたいと思っています。



NY 育英クロスメソッド導入から13年～活動を通じて学ぶ英語

全日制英語科 主任：廣田 千里

ニューヨーク育英学園では、日本人とアメリカ人のスタッフが一緒になって、子どもたちが楽しみながら英語を身に付けられるようなカリキュラムの充実に努めています。

幼児部：毎日の英語と金曜バイリンガルの時間

幼児部では、フォニックス、歌などを中心に、英語の時間を毎日設けています。月～木曜日のレッスンでは、身近なことについて話をしたり、季節の行事に関わる言葉を練習したりします。また、レッスンの始まりと終わりに歌うハロー・グッバイソングに加え、マンスリーソングとして毎月異なる歌を取り上げ、体を動かしながら楽しく英語の歌を覚えていきます。毎日のルーティーンの中に英語を組み込み、年齢に応じて徐々に英語の活動時間が増えるカリキュラムとなっています。

そして、金曜日には、バイリンガルの時間を設け、英語の先生が朝の会や昼食・帰りの会にも加わり、レッスン時間以外でも自然と英語にふれたり会話したりできる環境を作っています。また、月に一度はアートの時間を設け、英語でのクラフト制作にも挑戦しています。幼児部では英語での生活に慣れることを目標とし、小学部における週 10 時間の英語カリキュラム「NY 育英クロスメソッド」へスムーズに移行できるよう配慮しています。



毎日楽しく英語に触れることで、英語を学ぶ前向きな姿勢を身に付けます。

小学部の毎日の英語と金曜一日集中英語の日

小学部では、月～木曜日は毎日 1 時間の英語の学習を行います。1 年生は 3 レベル、2・3 年生と 4・5・6 年生はそれぞれ 6 レベルに分かれ、少人数クラスで英語の基礎力を毎日コツコツじっくりと学

習します。

そして、毎週金曜日は一日集中英語の日です。朝の会から下校まで、英語科教師が各クラスの担任となり、丸一日現地校のように英語を使って様々なことを学ぶ日です。

午前中は、全学年混合の 6 レベルに分かれ、語学スキルだけでなく、社会・理科・算数の学習も進めます。そして、午後は、学年ごとに、Art、Science、P.E. & Games の 3 分野に分かれ、週替わりで学齢に合った内容の活動型プログラムを行っています。英語学習者にとって一日中英語の環境で過ごすことは容易なことではありませんが、手や体を動かす Hands-on Activity を通じて、クラスメイトと協力しながら楽しく英語を学習できるカリキュラムとなっています。



金曜英語の日：英語の指示を聞きながらアートに挑戦

例えば、午後の Art の時間には、様々なアーティストを取り上げ、作品を鑑賞した後に作風やスタイルをまねてアートワークを制作します。ピカソ、モネ、ゴッホ、ウォーホルなど世界的に有名な画家だけでなく、ユニークな作風で知られるジャクソン・ポロックや日本人画家も取り上げています。

先日のアルマ・トーマスについて学んだ授業では、英語科の先生が作成したスライドで作品を見ながら、どんなイメージを持つかなど、そこに見られる自然感やテーマについてクラスで発表し合った後、色紙を使って、「アルマ・トーマス」風のカラフルなちぎり絵を制作しました。子どもたちは独自の自然感を色や形で自由に表現していました。また、菱



田春草を取り上げた授業では、『日本画』スタイルについて学び、インクをストローで吹いて紙の上に飛ばしながら模様を描いていく Ink Blowing Art に挑戦しました。世界各地のユニークな芸術作品に触れ、子どもたちは英語を学ぶことを通じて、自分なりの感性を存分に発揮しています。



金曜英語の日：上級クラス E での STEM(science, technology, engineering and mathematics)の時間

全日制英語科 お問い合わせ

場 所：8 W Bayview Avenue,
Englewood Cliffs, NJ 07632
電 話：(201)947-4832
E-mail：esl.nyikuei@gmail.com



りんごラーニングセンター

ディレクター：半場 綾子

保育部門

【きりんのへや こども園】

「かけがえのない幼児期を日本語で」をモットーに、きりんのへやこども園では、日本語による長時間保育を行っています。四季折々の日本の文化や伝統行事をふんだんに取り入れ、みんなで楽しめます。紙芝居や日本の歌、わらべ歌、手遊び歌などを園生活で触れながら、日本語による保育を充実させています。

今夏のきりんのへやでは、アウトドアプレイエリアとインドアプレイエリアをたっぷりと使って、シャボン玉だらけのあわあわ遊び、梱包用紙を利用したびり遊び、割れにくい風船を保育室いっぱいに広げた風船遊びなど、身体を目いっぱい使った充実のサマーを過ごしました。



基本的な生活習慣や言語力を培おうとしている、2歳から4歳が一番大切な時期を、お子様の年齢や個性に合わせ、細やかに対応できるアットホームな環境と保育士を揃えていることが、きりんのへやの自慢です。日本語のシャワーをたくさん浴び、いっぱい日本語のお喋りをして、すくすくと成長していくこども園の園児たちは、毎日元気な笑顔を見せてくれています。

【親子プレイグループ】

ニューヨーク育英学園の親子プレイグループは、今年で22年目になります。長年培った経験を活かし、たくさんのお子もたちが、元気に楽しい時間を過ごせるようなクラスが設定されています。この教室が、我々ニューヨーク育英学園の入り口です。



親子プレイグループでは、人間形成の土台づくりに重要な乳幼児期に、他の親子と一緒に遊びを楽しむことで親子関係の安定をはかることを大切にしています。お子さんはもちろん、お母さん、お父さんにも友達ができて、親子共に有意義な時を過ごすことができます。クラスは「お母さん・お父さんと一緒」のクラス（ひよこ組）から「少しずつ一人でできる」クラス（うさぎ組）に進み、お子様の自立心も養われていきます。

今夏の親子プレイグループでは、初めて砂場の砂に触れてみたり、初めて身体中をシャボン玉だらけにしてみたり、初めて太いチョークで大きな地面に線を書いてみたりと、初めて尽くしのサマープログラムを体験しました。

保育部門に関する詳細は、是非お電話またはEmailにてお問い合わせ下さい。

語学部門



ニューヨーク育英学園りんごラーニングセンター語学部門では、英語または日本語の子ども向けから大人向けの講座、また英検®対策など試験対策の講座を、プライベートあるいはグループでと、ニーズに合った様々なプログラムを対面およびオンラインで開講しております。

また、年に3回行われる英検®の一次及び二次試験対策講座では、テストに向けての十分な対策ができるよう配慮しています。一次試験対策では、過去問を数多く解きながら、勉強の仕方、弱点の克服等をわかりやすく丁寧に指導、また二次試験対策では実際の面接試験と同じ手順で、演習授業を行っています。指導経験豊富な講師の指導で、合格をより確かなものにすることができます。

さらに、TOEIC Listening and Reading Testも当センターにて受験することが可能です。今年度は年に4回実施しております。

通常クラスの他に、サマープログラムや冬期講習、ホームチュータリングもご紹介します。



また、今年度10月より、お母様、お父様たちのために、気軽に参加できる英会話ワークショップを開催しています。

お子さまのお迎え前の時間、昼食後のひとときに、日常生活ですぐに使える英語を練習しませんか。



NY 育英学園のネイティブ英語講師が交代で会話を盛り上げます。毎回講師とテーマが変わりますので、ご都合のつく回にご参加いただけます。

詳しくは、HPまたはパンフレットをご覧ください。また、案内にご希望のクラスがない場合、お気軽にご相談下さい。

りんごラーニングセンターお問い合わせ

場 所：2460 Lemoine Ave., Fort Lee, NJ 07024
電 話：(201)947-4707
E-mail：ringo.nyikuei@gmail.com

フレンズアカデミー (マンハッタンキャンパス)

総合ディレクター：ガイズラー じゅん子

週日・保育部門

マンハッタンアップパーウェストに位置するフレンズアカデミー (310 West 103rd Street New York, NY 10025) は、1歳～5歳のお子様を対象としたNY州認可の保育施設です。「親子教室」、「2歳児教室」、「たんぽぽ幼稚園」など年齢に応じて様々なプログラムをご用意しております。

「親子教室」は、1歳～3歳までのお子様と保護者と一緒に参加いただける日本語環境のプログラムです。「2歳児教室」は2歳以上3歳未満、「たんぽぽ幼稚園」は3歳以上6歳未満のお子様と保護者と離れた集団生活の中で、他との関わりを楽しみながら、生活習慣や生活言語の習得に励んでいます。更に、母国語である日本語環境を大切にしながら、年齢に応じた英語の時間 (週1～2回) を設け、楽しく英語のコミュニケーションスキルや国際感覚の芽を育てることを目指しています。



たんぽぽ幼稚園・朝の会



2歳児教室・ヨガの時間

ウィークエンドスクール

フレンズアカデミーウィークエンドスクールでは、土曜日午前、土曜日午後、日曜日午前、日曜日午後、の4つの時間帯に分かれて開講しています。年少から年長までを対象とした幼児教室、小学生を対象とし、日本の教科書を使って学ぶ国語算教室、小学生以上を対象とした国語教室及び日本語教室、さらに、2023年より新たに、日本語初心者を対象とした月謝制のいろはにほんご教室を開講し、より幅広く子どもたちに門戸を開きました。

ウィークエンドスクールは、一人ひとりの「日本語を学びたい」「学習をしたい」という意欲と目的を尊重しています。子どもたちが、英語と日本語の二つの言語を自由に操りながら、その過程で得た柔軟で強い心を持ち、より良い人生を歩んでいくことを心から願っています。



ウィークエンドスクール・保育風景



ウィークエンドスクール・授業風景



ウィークエンドスクール・授業風景

お問い合わせ

場 所：310 West, 103rd St, New York, NY10025
電 話：(212)935-8535
E-mail：friends.nyikei@gmail.com

フレンズアカデミーサマースクール

フレンズアカデミーでは、今年で第7回目となるサマースクールが行われました。

期間中の参加者は100人を超え、今年も賑やかなサマースクールとなり、広々とした校舎、自然いっぱいの近隣の公園、そして水泳教室と恵まれた環境の中、子どもたちは夏の思い出をたくさん作りました。水遊び、すいか割りや夏祭りの縁日などは特に好評で、たくさんの笑顔が溢れました。

フレンズアカデミーサマースクールでは季節の製作、クッキング、書道など貴重な体験もできます。対象は1歳からの親子教室から、小学生まで。どのクラスも週ごとのテーマに沿って、日本語にたくさん触れながら日本の夏を思いっきり楽しみます。



フレンズサマー小学部・水泳の様子



フレンズサマー親子・クッキング



フレンズサマー小学部・特別活動



日本とつながるニューヨーク育英学園のサマースクール

2023 サマー総合ディレクター：笠間 将平

ニューヨーク育英学園（以下、学園）において、第41回目のサマースクールが盛大に盛り上がりました。本サマースクールは、総合ディレクター笠間将平の指揮のもと、NJ キャンパスで6月26日（月）から始まり、前期3週間、後期2週間の計5週間にわたり、7月下旬まで、幼児部・小学部を含む複数プログラムが展開され、日々刺激的で楽しい活動が繰り広げられました。

学園のサマースクールは、幼児部と小学部に加え、英語に特化した英語サマースクール、2週間にわたる宿泊サマーキャンプ、野球教室やいろはにほんご教室など、多岐にわたる部門で展開されました。

今年度の幼児部・小学部のテーマは「おいしい楽しい日本の世界へ！」

元氣一杯に参加した50名の幼児部の児童たちは、テーマのもと、空手や茶道の教室、おみこし製作、流しそうめん、和太鼓体験など、日本の文化を存分に体験し、米国にしながら日本らしいアクティビティを楽しんでいました。

小学部も定員いっぱい集結し、今年度は手作りアイスパックや藍染エプロンを使った楽しい理科実験、クラス対抗の育英オリンピック、さらにはテーマに合わせた食品サンプルづくりや三色団子づくり、日本語と英語を選ぶことのできる言葉の時間、日本式の指導法を取り入れた水泳教室、遠足や宿泊キャンプなど、多彩なアクティビティが展開され、毎日子どもたちの楽しい声で賑わいました。



また、7月6日から行われた一泊二日の宿泊キャンプでは、ジップラインやボーティングなど、大自然の中で思い切り楽しめるアクティビティが盛りたくさん。特に仲間と協力して楽しむ「チームビルディング」は大いに汗をかき、子どもたちの盛り上がりを見せました。夕方には、カレーづくりのために野菜を切ったり炒めたりといったクラスごとの活動も行われ、真っ暗になってからはキャン

プファイヤーを囲んで歌やゲーム、音楽を楽しむなど、キャンプの魅力を十分に味わうことができました。

また、期間中ほぼ毎日開催された幼児部・小学部の水泳教室は、経験豊富な指導者による丁寧な指導が受けられ、大変人気のあるプログラムとなりました。顔を水につけられない子どもたちも、サマースクール終了時にはクロールを泳げるようになったり、夏の終わりには四大泳法を習得するなど、大人顔負けの泳力を身につけた児童たちもいました。



最初は難しかった毎日の英語日記も、サマースクールが終わる頃には、日本語のように躊躇なく取り組めるようになり、一夏を通して大きな成長を果すことができます。

英語語学サマースクール

ニューヨーク育英学園の英語語学サマースクールは、R/Lingo Learning Centerの主催で実施していたものを含め、過去10年以上の実績を持ちます。2020年より、プログラム内容を充実させ、ニュージャージーキャンパスにて実施しております。渡米したての英語の初心者でも安心して、たくさん英語のシャワーを浴びることができる大人気プログラムです。今年度は定員を20名に拡大しての実施となりましたが、前後期共に、ウェディング者が出るほどの人気ぶりでした。

今年の前期では、『Around the World』をテーマに毎日、世界の国々について勉強し、その国にまつわるクラフトを製作しました。後期は『Weather』をテーマに、ある日の製作ではパスタを自分の好きな色に塗り、紐に通して雷雲を表現しました。

また、1週間に1回、フィールドトリップデイがあり、行先によってはギフトショップに寄って英語を駆使しながら自分たちでお買い物の練習をする場面があります。子どもたちは、盛りだくさんの活動を通じて学びを深めるだけでなく、クリエイティブな活動により、それぞれの創造力を存分に発揮することができるのも英語サマースクールの魅力の1つです。



そしてアメリカ人英語講師だけでなく日本人バイリンガル講師がコーディネーターとして全活動をサポートしますので、どうしても必要な時の日本語のサポートが得られますので、安心して参加することができます。

次年度もたくさん子どもたちの参加を楽しみにしています。



キャンプ@Lake Greeley

50年以上の歴史ある同キャンプをニューヨーク育英学園が利用して、今年で28年目になります。キャンパーおよびカウンセラーは、アメリカ国内だけでなく、ヨーロッパや南米など世界中から集まります。同学園教員2人がバイリンガルカウンセラーとして同行し、日本語と英語でのサポートをしながら、子どもたちは2週間のキャンプを過ごします。育英学園独自の日本関連のイベントも充実しており、アメリカにいながら、日本語と英語の両方に浸ることができます。現地校とは異なる、日本式の生活指導を受けることができるのも魅力の一つです。

毎年たくさんの挑戦や、感動があるこのキャンプ場には、広い敷地の中にプール、サッカー場、野球場、テニスコート、劇場、アーチェリー場、空中ブランコ、乗馬など、たくさんの施設があります。60ほどのアクティビティから、それぞれ専門のカウンセラーの指導を受けることができます。育英オリジナルアクティビティである、カレー作りやスイカ割り、味噌汁パーティーも子どもたちに大人気です。これらの活動や、親元を離れ自分たちだけで過ごす日々を通して、子どもたちは大きな自信を持ち、たくましく成長していきます。



野球教室

野球サマーは、児童たちに喜びと学びの場を提供しています。この教室は、野球初心者から経験者までを対象に、それぞれのレベルに合った指導を行いました。初心者はキャッチボールやゴロ捕球、バッティングの基本を学び、経験者は更なる技術向上のためのアドバイスを受けていました。練習の最後には、2チームに分かれて試合を行い、全員が投打で活躍できる特別ルールが設けられました。

これにより、毎日の試合は大いに盛り上がりを見せていました。学園では、野球サマーを通じて児童たちの野球技術向上だけでなく、集団行動のマナーや礼儀、道具の正しい使い方など、人格形成にも配慮した教育を行っています。

この活動を通じて、児童たちは単なるスポーツスキルだけでなく、チームワークや協調性、リーダーシップといった社会性も身につけました。

これからも児童たちの総合的な成長をサポートし、楽しみながら学べる教育の場を提供していきます。



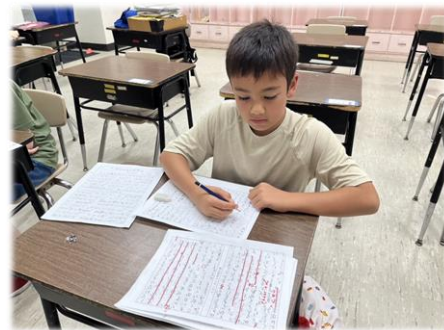
いろはにほんご教室

サマーのいろは日本語教室は、子どもたち一人ひとりの日本語レベルや挑戦したいことに合わせて3つのクラスに分けて進められます。

1つ目はジャパニーズクラスです。日本語を第2外国語として学びたい子や、一度も日本語を学んだことがない子のためのクラスです。日本語でのあいさつのしかたや自己紹介（発表）、ひらがな、カタカナ、小学校低学年程度の漢字、JLPT（日本語能力試験）などに挑戦します。

2つ目は、ニホンゴクラスです。日本語の読み書きを中心に勉強をします。日本語である程度の会話ができるお子様向けです。自己紹介（書く、発表）、日記、作文、JLPTなど日本語で文章を書く練習をします。

3つ目は、コクゴクラスです。国語としての日本語を勉強します。文部科学省検定済みの教科書をもとに、「読む」「書く」「話す」「聞く」を学びます。日記や読書感想文、俳句、漢字検定などに挑戦します。



2024年度 NJ キャンパスサマープログラムのご案内

2024年度 NJ キャンパスサマープログラムは、下記の日程で申し込みを開始いたします。次年度もたくさんのお子様の参加をお待ちしております。

2/5 (月)	2024 年度サマー資料・動画公開(予定)
2/27(火)~3/6(水)	内部生受付優先期間(予定)
3/7 (木)	一般受付開始(予定)

JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY のご案内

New Jersey キャンパス (イングルウッド・クリフス)

8 West Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201)947-4832 Fax: (201)944-3680
E-mail: Info@nyikuei.org

全日制デイスクール

E-mail: DaySchool.nyikuei@gmail.com

幼小一貫全日制教育

日本の文部科学省のカリキュラム準拠 + E S L & 現地校英語

(幼児部) NY 育英プリクロスメソッド

毎日の英語の時間 + 金曜日のバイリンガルの時間/英語アート

(小学部) NY 育英クロスメソッド

毎日 1 時間の英語 + 金曜日 1 日英語 = 週 10 コマの英語

* 1 週間の 1/3 が英語学習

* 充実の 6 段階の習熟度別の英語クラス編成

* ネイティブレベルは現地校のランゲージアーツの教科書を使用

■幼児部

年少組、年中組、年長組

ゆり組 (ウェイトイング特設クラス)

■小学部 小学 1 年～小学 6 年

<様々な放課後クラブ活動>

(小学部) 器械体操、ダブルダッチ、サッカー、ダンス、水泳、家庭科、Boardgame、Film Making、ESL、自習室
(幼児部) ぴよぴよん、コロコロ、キッカーズ、ダブルダッチ、ESL、ダンス、水泳、ベビーシッター

マンハッタンから一般バスをご利用の場合

★Port Authority Bus Terminal から

NJ Transit → E56 番

★George Washington Bridge Bus Terminal から

NJ Transit → E86 番

* 詳細は学園ホームページをご覧ください。



Port Washington キャンパス (ロングアイランド)

サタデーPW Carrie Palmer Weber Middle School
52 Campus Dr, Port Washington, NY 11050
アフターPW 8 Maple Street #6, Port Washington, NY 11050
Phone: (516)767-3139
*土曜日のみ: (516)455-3871, (201)362-5678
E-mail (サタデー): SatPW.nyikuei@gmail.com
E-mail (アフター): AfterPW.nyikuei@gmail.com

育英サタデースクール ポートワシントン校

■幼児部 (年中、年長) *ベビーシッター

■小学部 (小学 1 ～ 6 年) *総合体育教室、作文教室、ダンス、自習室プラス

■中学部 (中学 1 ～ 3 年) *ダンス、自習室プラス アドバンス (国語・数学)

■高等部 (高校 1・2 年) *ダンス、自習室プラス

★ホームスクール・システム準拠コース

平日アフタースクール ポートワシントン校

■いろはにほんご教室

・特別国語教室 ・土曜日国語クラス

■英検対策講座 (一次・二次)

※プライベートレッスン (日本語・英語)

■ホームチュータリング (PW エリア受付)



りんごラーニングセンター (フォート・リー, NJ)

E-mail: Ringo.nyikuei@gmail.com

2460 Lemoine Ave., #103- #105, Fort Lee, NJ 07024
Phone: (201)947-4707

■ブレイグループ親子教室 (およそ 1 歳から)

親子一緒クラス (ひよこ組) 親子分離クラス (うさぎ組)

■きりんのへや こども園 (NJ 州認可)

日本語による長時間保育 (2 歳半から)

■語学部門 対面・オンラインクラス

英検対策講座 (1・2 次)、アフター・サタデー英語補習教室
プライベートレッスン (子供～大人: ESL、現地校支援、各種テスト対策)、Welcome to America 集中 ESL クラス、英会話
いろはにほんご教室 (プライベート)、Japanese Lessons (JSL)

■サマープログラム

・きりんのへやサマースクール

・りんご英語・日本語サマーキャンプ (8 月)

・りんごサマープライベート (英語・日本語)

■ホームチュータリング (NJ エリア受付)

個別カリキュラムコース (幼児、英語、書道)

■検定部門

・実用英語技能検定

→E-mail: Eiken.nyikuei@gmail.com

・日本漢字能力検定

・実用数学技能検定

・日本語検定 ・書写技能検定試験

→E-mail: Kentei.nyikuei@gmail.com

・TOEIC →E-mail: Ringo.nyikuei@gmail.com



アフタースクール

E-mail: AfterNJ.nyikuei@gmail.com

■幼児の教室 (つばめクラス)

■小学生教室 (国語・算数)

■いろはにほんご教室 E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com

■ワークショップ

ダブルダッチチーム、書道教室、ピアノ・ヴァイオリン教室、おんがく・リトミック教室

育英サタデースクールニュージャージー校

E-mail: SatNJ.nyikuei@gmail.com

■幼児部 (年中、年長) *ベビーシッター

■小学部 (小学 1 年～小学 6 年)

* 野球部、サッカー部、卓球部、室内球技部、アート部、ダンス部、書道部、アート部、自習室

■中学部 (中学 1 年～中学 3 年)

* 中学部活動、書道部、自習室

■高等部 (高校 1・2 年)

国語・数学コース、社会科 (公共・歴史総合) ※選択制

★ホームスクール・システム準拠コース

育英サンデースクール

E-mail: SunNJ.nyikuei@gmail.com

■幼児部 (年中、年長)

■小学部 (小学 1 年～小学 6 年)

* (幼小同室にて) ベビーシッター・自習室

★ホームスクール・システム準拠コース

アフター日曜プログラム

・サンデー音楽教室 (ピアノ・ギター)

・日曜野球教室 (春・秋)

・自習室+ (ぶらす)

・いろはにほんご教室 E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com

・日曜 寺子屋アカデミー (書道、理科実験、アート)

・日ようびは日本語であそぼう (2 歳半～年長児)

→E-mail: Nichinichi.Asobo.nyikuei@gmail.com

NJ キャンパスサマープログラム

E-mail: SummerCamp.nyikuei@gmail.com

幼・小サマースクール、英語サマースクール
宿泊キャンプ、野球教室、いろはにほんご教室

育英スキーキャンプ

E-mail: Ski.nyikuei@gmail.com

・日帰りスキー教室 (1 2 月～2 月)

・宿泊スキーキャンプ (1 2 月、2 月)

Manhattan キャンパス (マンハッタン)

フレンズアカデミー (アッパーウエスト, マンハッタン)

Friends Academy of JCS
310 W.103rd Street, New York, NY 10025
Phone : (212)935-8535 Fax: (212)813-0122



週日クラス (月～金)

E-mail: Friends.nyikuei@gmail.com

■全日制たんぽぽ幼稚園 (NY州認可)
(3歳以上6歳未満)

■2歳児教室 (2歳以上～3歳未満)

■親子教室 (1歳程度～3歳)

■子育て支援広場「ばっば」 月1回開催

<アフタークラス・アフタークラブ>

- ・いろは国語教室 (小学1年～6年)
- ・ひらがなクラブ (3歳～8歳)
- ・うどんクラブ (3歳～5歳)
- ・音楽教室(ピアノ・ヴァイオリン・ギター) (子供・大人)
- ・プライベートチュータリング (子供・大人)
※2人以上のグループレッスン可
- ・英検対策講座 (1次・2次)

■ホームチュータリング (NYエリア受付)
(子供～大人)

週日・週末ともに
マンハッタン内で様々な日本
語のプログラムが用意されて
います。

ウィークエンドスクール (土・日)

E-mail: WeekendFriends.nyikuei@gmail.com

■幼児教室 I・II (年少～年長児)

■国語算数教室 (小学1年～6年)

■日本語 I・II (小学生以上)

■国語 I・II (小学生以上)

■いろはにほんご教室 (小学生以上)

※延長預かり (一部の教室に適用)

季節プログラム

E-mail: Friends.nyikuei@gmail.com

春: 小学部スプリングスクール

夏: 親子サマースクール (7月のみ)

幼児・小学部サマースクール

冬: 幼児・小学部ウィンタースクール



育英サタデースクール マンハッタン校

Location: Nord Anglia International School NY
44 E 2nd St, New York, NY 10003

Phone: (201)947-4832

※土曜日のみ: (201)637-3927, (201)449-4501

E-mail: SatM.nyikuei@gmail.com

■幼児部 (年中・年長) *ベビーシッター

■小学部 (小学1～6年)

*合唱部、リズムダンス部、
書写部、アート部、自習室

■中学部 (中学1～3年)

*書写部、自習室、合唱部
アドバンスクラス

★ホームスクール・システム準拠コース



NY 育英学園のいろはにほんご教室 ～日本語を学びたい全ての学習者の方へ

NY 育英学園では、多様化する日本語教育の裾野を広げ、ニューヨークやニュージャージー地域を中心とした日本語教育に力を注ぐために、2013年に「いろはにほんご教室」を開設しました。「いろはにほんご教室」は、NY 育英学園独自のカリキュラムを軸とした「いろはに JNK (ジャニコ)」メソッドで学習を進めます。また、学齢や年齢を問わず、それぞれが持つ日本語の能力に幅広く対応し伸ばしていくプログラムとなっております。

現在、いろはにほんご教室は、
・育英アフターNJ校 (Englewood Cliffs, NJ)
・りんごラーニングセンター (Fort Lee, NJ)、
・フレンズアカデミー (Manhattan)
・育英アフターPW校 (Port Washington, NY)
の4校で開催しています。

また、オンライン(りんごラーニングセンター一括)やホームチュータリング (NJ, NYC 界限) での受講も可能です。

詳しくは各校にお問い合わせ下さい。

クラスは能力に応じて、次の3つで進められます。

お申し込み時に、どのクラスが受講者に適しているかを相談したり、能力を確かめたりしてから開始いたします。

J ジャパニーズ (Japanese)

日本語を第2外国語 (JSL/JFL) として学びたい子・方や、一度も日本語を学んだことがない子・方のためのクラスです。

N ニホンゴ (Nihongo/日本語)

日本語の読み書きを中心に勉強をします。日本語を教科として学習をしたことがないけれどもある程度の会話ができるお子様や大人の方向けです。日本語を基礎から学ぶことができます。

K コクゴ (Kokugo/国語)

「国語」としての日本語を勉強します。文部科学省検定済みの教科書をもとに、「読む」「書く」「話す」「聞く」を学びます。週末の補習校となるサタデースクールやサンデースクール、週日の補習校となるアフタースクールとは違い、日本式学齢にとらわれることなく、丁寧にゆっくりと国語の学習に取り組みたいというお子様に適しています。

まずは体験してみたい、という皆様には、各部門で開催しているワークショップがお勧めです。NJ キャンパスサマープログラムでも、夏休みの間に毎日集中して日本語を学習できるいろはにほんご教室があります。

基本的に小学生を中心としたクラスとなっておりますが、大人向けのコースもご用意しております。また、いずれのレベルでも、オンライン・対面でのプライベートレッスンが可能です。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。



2023年度 第10回 NY育英学園夏休み自由研究合同展示会

今年で第10回目となる「ニューヨーク育英学園夏休み自由研究合同展示会」。NY育英学園の様々な部門において、小学生以上の児童生徒が夏休みの間に知恵を絞り工夫を凝らした自由研究を合同展示にしたい、という思いから始まった催しです。

夏休み明けに子どもたちから提出された自由研究は、まず各部での発表会や展示となります。ニュージャージーキャンパスでは、全日制小学部、サタデースクールニュージャージー校において発表会が行われ、サンデースクール、アフタースクールの作品も含めてすべてが展示されます。サタデースクールマンハッタン校では小中学部それぞれで発表会が行われ、全作品が授業日に展示されます。またサタデースクールポートワシントン校では小学部作品が校舎内に展示されます。

今年は9月18日から10月8日までの約3週間、たくさんの皆様に鑑賞していただきました。最終日は育英バザー当日ということもあり、子ども達の作品をゆっくりご覧いただいた方も多くいらっしゃいました。ありがとうございました。



～NY 育英学園夏休み自由研究合同展示会選定委員会による「いいですね！」賞受賞作品一覧～

学年	児童生徒氏名	作品名
全日制（ニュージャージー）		
小1	荒木 健	むらさききゃべつのいろがかわるじっけん
小1	清家 芽衣	ゴッホのみりよくをさがせ
小1	西川 遼一	くるまのしくみ
小2	梶 里名	ふきガラスで世界に一つだけの“マイグラス”を作ろう！
小2	酒井 幹太	すずしくすこせるふくの色はなに？
小3	富士 まりさ	カプトガニのかんさつ
小3	中川 晴翔	ランタンフライ大研究！
小4	河口 ほなみ	UV レジンでキーホルダー作り
小4	長久保 結太	こもらないソーダでシャーベット
小4	二瓶 友洋	火山を作ろう
小5	坂本 大武	鉱石の誕生
小5	坂東 優衣	ピアノと脳の関係
小5	森谷 泰成	微生物大研究
小6	ダートリー 泰	水風呂について
小6	常盤 善山	Columbia Trip コロンビア旅行
アフタースクールNJ校		
小2	金子 奈良	おばあちゃんのオムライス
サンデースクールNJ校		
小1	酒井 乃碧	びっくりしたヤドカリのおひっこし
小2	西山 成彬	「雨がふるとかにかがよれる」はほんとうか？ くらげパーティ
小3	小田 羽奈	マグロと魚たち
小4	大久保 瑠那	ニュージャージでよく見る鳥十選
小4	柳内 遥都	速く走るためには？
小5	西岡 汰一	電車
小5	ローズ メイソン	富士山に登る前の研究
小5	谷口 こはる	南極の海でたくましく生きる魚たち
サタースクールNJ校		
小1	宮西 優里那	なつの大三かく
小1	ヤン シオン	きんぎょのかいかた
小1	渡邊 佳	ひらめ
小2	栗屋 心響	骨折どうしたら治る？
小2	江口 理々子	わしづくり
小2	木岡 怜士	だんご虫の生たい
小2	平下 結音	船はなぜうかうかの？! ～「モノ」がうくナゾをとこう!!!～
小3	河村 咲希	こぶんのなぞ
小3	藤田 志郎	秋田・由利高原鉄道（おぼこ号）
小4	スピニ 澄海	植物が一番育つためのえき体は何？の実けん
小4	玉田 滯里	私のヘアドネーション体験記
小4	三原 理恵	かざあみのカーディガン
小5	佐久間 まゆ	食品でん加物園かん
小5	高ノ原 希咲	私の住所は火星一丁目2-3
小6	雨宮 朱里	日本は外国人にとって旅行しやすいのか
中3	井上 權	ワニワニ君 完全攻略BOOK
学年	児童生徒氏名	作品名
サタースクールM校		
小1	村上 まりん	もしもわたしたちがうみにすむことになったら
小1	三浦 悠人	みんなの海
小2	越智 航大	グミのじっけん
小2	大曾根 杏珠	こう物はつつく体けん
小3	丸田 凜	夏と秋の花
小3	前田 夏維	リサイクルマークのちがい！
小3	森 芭那	スーラの点画
小4	神林 佑美	雲について
小4	フィリップスキー ローレン	サメはどんな生き物？
小4	澤本 歩武	自分好みのプリンを作る
小5	チェン 顕矢	タビオカティー作り
小5	綿貫 絵	炭酸水をつくってみた
小5	武智 麻椰里花	サメ研究：海のサメ
小6	ボーグ 詩	発酵食品
中1	稲垣 空	なぜピアノは人によって音が変わるのでしょうか？
中1	加野 増琉	健康と伝統の食
中2	石川 隼之介	星の一生
中3	岩井 心夏	神風特攻隊
中3	堀越 泰造	大腸菌
サタースクールPW校		
小2	朝田 さとる	音のけんきゅう
小2	ふじ田 しい	水しつをしらべてみた
小3	高柳 七菜	水中シャボン玉実験
小4	服部 巧実	ナイアガラ滝のひみつ
小5	朝田 理子	住んでる町ってどんな町
小5	浦野 悠夏	温まりやすい、冷めやすい色
小5	砂川 陸斗	太陽系について
小5	ふじ田 かや	大きなスヌメバチ軍団
小6	今野 礼葉	変身スカイミラージュコード解析により未発表の新キャラ発見？
フレンズアカデミーウィークエンドスクール		
小4	渡辺 喜治	日本旅行
小5	安田 愛華	昔と今、過ごしやすくなったのは？
小6	春木 ローズ	こんなものがぶら下がってた！
小6	酒井 泉来	氷は周りの素材によって溶けるスピードが変わるのか？
オンライン国算教室（出品がありませんでした）		
ホームスクールシステム（出品がありませんでした）		

※学園の HP では過去の作品集がご覧いただけます。

2024年度 募集要項・登録要項



NY 育英学園 HP から各部門
詳細をご覧ください。

部門	学部	学年	定員	募集期間	審査試験日
ニュージャージーキャンパス					
全日制ディスクール	幼児部	年少	26	2023年12月1日～2024年1月8日まで	2024年1月26日
	小学部	小1	24		2024年1月12日
アフタースクールNJ校	幼児部	年少～年長	10		随時
	小学部	小1	12		
サタデースクールNJ校	幼児部	年中	24		2024年1月20日
	小・中・高	小1～高2	若干名	ウェイティングの部門・学年もありますので、お問い合わせください。	随時
サンデースクール	幼児部	年中～年長	20	2023年12月1日～2024年1月8日まで	2024年1月21日
	小学部	小1～小6	20		
いろはにほんご教室	国語クラス	小学生	8名	受講クラス・レベルについては ご相談ください。	なし
	日本語クラス				
	Japanese				
りんごラーニングセンター(NJ)					
きりんの部屋 こども園	2歳半～年長		30名	異年齢クラス	
親子クラス	1歳以上、2歳程度		各10名	1歳以上(火・木)・2歳程度(水・金)	
語学部門	幼児～大人 英語・日本語クラス グループ・プライベートレッスン 対面・オンライン				
オンライン国算教室	小1	各10名	2023年12月1日～2024年1月8日まで	随時	2024年1月22日
	小2～小6				
マンハッタンキャンパス					
サタデースクールM校	幼児部	年中	18	2023年12月1日～2024年1月8日まで	2024年1月20日
	小・中	小1～中3	若干名	ウェイティングの部門・学年もありますので、お問い合わせください。	随時
				2024年度新小1と新中1の試験日は2024年1月20日	
フレンズアカデミー					
<週日クラス(月～金)>					
全日制たんぽぽ幼稚園	幼児部	3歳以上6歳未満	15	2023年12月1日～2024年1月8日まで	2024年1月26日
親子教室	1歳から3歳未満		7組	随時受け付けております。お問い合わせください。	なし
2歳児教室	2歳～3歳未満		12	随時受け付けております。お問い合わせください。	なし
<アフタークラス・アフタークラブ>					
いろは国語教室、ひらがなクラブ、音楽教室(ピアノ・バイオリン・ギター)、プライベート・セミプライベートチュータリング					
<ウィークエンドスクール(土・日)>					
幼児教室Ⅰ・Ⅱ	年少～年長		各15名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。	随時
国語算数教室	小1	各10名程度	2023年12月1日～2024年1月8日まで		2024年1月20日
	小2～小6	各10名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。		随時
国語教室・日本語教室	小1～	各10名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。		随時
いろはにほんご教室	小1～	各10名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。		随時
ポートワシントンキャンパス					
サタデースクールPW校	幼児部	年中	24	2023年12月1日～2024年1月8日まで	2024年1月20日
	小中高	小1～高2	若干名	ウェイティングの部門・学年もありますので、お問い合わせください。	随時
アフタースクールPW校	小学生～中学生		各学年6名	平日アフター特別国語教室	
	小学生		6名	土曜日国語クラス	

・ウェイティングを受け付け中の部門・学年もありますので、お申し込み前にまずはお問い合わせください。

2023年度第2学期末&3学期のオープンハウス予定

11月18日(土)	全日制NJ校幼児部・小学部：学園祭
11月30日(木)	全日制NJ校幼児部・小学部：学園見学ツアー ※要予約
12月1日(金)	全日制NJ校幼児部・小学部：学園見学ツアー ※要予約
12月2日(土)	サタデースクールマンハッタン校：2024年度全部門説明会&オープンハウス ※要予約
12月2日(土)	サタデースクールポートワシントン校：2024年度全部門対面・オンライン説明会 ※要予約
12月2日(土)	フレンズアカデミー：2024年度全部門対面説明会

12月3日(日) NJ キャンパス全部門対面説明会 ※要予約
 12月10日(日) サンデースクール(NJ 幼・小)：オープンハウス
 1月9日(火)～11日(木) 全日制NJ校幼児部：保育参観日
 1月18日(木) 全日制NJ校小学部：スケートオープンハウスイベント
 2月11日(日) サンデースクール(NJ 校幼・小)：オープンハウス
 ※時間等詳細は、HP お知らせ欄をご覧ください。お問い合わせ下さい。
 E-mail: info@nyikuei.org Phone: (201)947-4832
 ※フレンズアカデミーでは、ほぼ毎週月曜日に「わくわく広場」として、保育室を開放しています。詳しくはお問い合わせ下さい。
 E-mail: friends.nyikuei@gmail.com, Phone: (212)935-8535

第5回トリエンナーレ 授賞式開催の報告

3年に一度開催される絵画と作文のコンクールであるトリエンナーレ「自由の女神アート作文コンクール」第5回が今年開催されました。第5回のテーマは、「いきる-『今(いま)』やってみようこと」。2022年6月1日を皮切りに世界中に公募し、応募してきた絵画と作文の中には国内はもとより、日本、ドイツ、サウジアラビア、スイス、中国など、様々な国から約400点余りの作品が届きました。

作文部門では8名の教師による、また絵画部門では Japanese Artist Association of NY 会長の松田常葉様も厳正な審査に加わりました。審査の結果、グランプリ平山郁夫大賞（絵画1点）を含む、絵画受賞作品22点、作文受賞作品12点が選ばれました。また、前回同様に在NY日本国総領事館、公益財団法人海外子女振興財団、特定非営利活動法人日本語検定委員会、公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館の4団体にご後援いただきました。

そして、今年の5月28日にマンハッタンにある日系人会ギャラリーにて表彰式が開催されました。会場では緊張と嬉しさにあふれた受賞者の様子があり、表彰式後には受賞作品をご家族で鑑賞し、受賞者同士お互い称えあう様子もあり会場は笑顔にあふれていました。

また、オンラインで参加した受賞者全員には賞状や副賞などを画面越しに渡され、遠い場所にいながらでもマンハッタンにいるかのような表彰式となりました。

次回は2025年の開催となります。次回もたくさんの皆様のご応募をお待ちしております。

第5回

トリエンナーレ

自由の女神
アート作文コンクール

Japanese Children's Society
New York Chapter 日本児童社会 ニューヨーク支部

募集期間：2022年6月1日～10月31日
対象：絵画部門 幼稚園児～高校生
作文部門 小学生～高校生
テーマ：「いきる ～『今』やってみようこと～」

主催：ニューヨーク育英学園
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
8 West Bayview Avenue,
Englewood Cliffs, New Jersey 07632 USA

後援：在ニューヨーク日本国総領事館
公益財団法人 海外子女教育振興財団
特定非営利活動法人 日本語検定委員会
公益財団法人 平山郁夫シルクロード美術館

<http://www.japanese-school.org/>



「作文部門受賞者」

賞	名前（学年）	タイトル
グランプリ	（該当者無し）	
小学校 低学年の部 （1・2年）	金賞 寺井 恵麻（小2）	「かわいい妹」
	銀賞 藤田 志郎（小2）	「夢のレールは続く」
	銅賞 能登 大賀（小2）	「生きてるだけで大ぼうけん」
小学校 中学年の部 （3・4年）	金賞 井川 明紀（小4）	「発表会に出てみたい」
	銀賞 （該当者無し）	
	銅賞 デニート 稀星（小4）	「勉強したい！」
小学校 高学年の部 （5・6年）	金賞 リン 高橋 素風（小6）	「今一番やりたいこと」
	銀賞 堀 智貴（小5）	「糸の切れない世界」
	銅賞 竹板 朋香（小5）	「これからの自分」
中学校の部	金賞 （該当者無し）	
	銀賞 井上 樺（中2）	「最後の一か月」
	増田 泉（中3）	「アマノジャクからの益」
高校の部	銅賞 （該当者無し）	
	金賞 （該当者無し）	
	銀賞 （該当者無し）	
特別賞	藤村 佳伶（高1）	「子ども達の笑顔がくれたもの」
	堀 誠治（小1）	「カチュア」

「絵画部門受賞者」

賞	名前	タイトル
グランプリ	自由の女神 平山郁夫大賞	清家 芽衣（年長）
幼稚園児の 部	金賞 落合 澤生（年長）	「すいぞくかんにいきたい」
	銀賞 中川 瑛登（年中）	「おにわでたくさんあそびたいな」
	銅賞 ワトキンス アテナ（年中）	「みんなでえんそくにいきたいな」
小学校 低学年の部 （1・2年）	金賞 小西 蓮（小1）	「宇宙であるく」
	銀賞 南波 勇吾（小1）	「ともだちとはなびをしたよ」
	銅賞 對馬 慈保（小2）	「ふわふわういたよ 広がる世界」
小学校 中学年の部 （3・4年）	金賞 村田 聡吾（小3）	「おだやかな海」
	銀賞 長谷川 琴葉（小4）	「人生の灯影」
	銅賞 松本 紗英（小3）	「大切なもの」
小学校 高学年の部 （5・6年）	金賞 永野 桜央（小6）	「思い出の宝箱」
	銀賞 志方 晴紀（小5）	「誰も知らない空間」
	銅賞 山口 未耶子（小5）	「けんぴきょうから見た世界」
中学・高校の 部	金賞 高橋 麗緒奈（中2）	「もっと近くに新しい世界へ」
	銀賞 （該当者無し）	
	銅賞 （該当者無し）	
特別賞	図司 着衣（小2）	「剣道の試合で勝ちたい」
	愛川 日奈子（年長）	「きもちいい！スベリダイ さいこう！」
	上野山 幸助（小4）	「マンガ部屋」
	角田 メリル（小6）	「Midnight Camping（真夜中のキャンプ）」
	大竹 基（年少）	「ぼくのすきなもの」
	坂本 直軸子（小4）	「ゆめのツリーハウス」
	三原 徳子（年長）	「あいたい」
	花田 結生（年少）	「ちいさい子とあそびたい」

※敬称略／学年は2022年度の日本の学齢／学校名は応募時に基づく

NY 育英学園日帰りスキー教室・宿泊スキーキャンプ

2022 年度日帰りスキー・宿泊スキーキャンプの報告

NY 育英学園では、2022 年度の冬に、4 回の日帰りスキー教室、そして 2 回のスキー宿泊キャンプを行いました。全世界で猛威をふるったコロナ禍の影響で 2019 年を最後にスキーは開催ができませんでしたが、3 年ぶりに再開することができました。NY 育英学園のスキーの特徴の一つでもある、初心者から上級までの幅広いレベルでの指導を行い、全 6 回で小学 1 年から中学 3 年までの 180 名の児童・生徒が参加し、大盛況となりました。

参加した児童・生徒たちは、プロスキー講師の青砥先生や、スキー経験豊富な講師からの本格的な指導を受け、技術的にも精神的にもかなり成長しました。転んでもすぐに起き上がり、もう 1 回！と挑戦したり、スキーで仲良くなったお友達と一緒に楽しく滑る姿など様々な面を見せてくれました。最後には全員がリフトに乗って、1 列になって滑ることができるようになりました。また、参加した高学年の児童が低学年の面倒を見たり、食事の際には準備を手伝ったりなど、ス

キーの技術だけではなく、内面から成長することができました。

スキー後は全員が笑顔で、「楽しかった。またやりたい。」と声を上げ、とても有意義なスキー教室・キャンプとなりました。また、NY 育英学園のスキー教室後もご家族でスキーに行ったというお声をたくさんいただき、指導の成果をご家族とのスキーでも発揮したお子様がたくさんいらっしゃいました。



2023 年度 NY 育英スキーのお知らせ

★児童・生徒のレベルに合わせた 4 段階のレベル制を採用しております。上達した段階でプログラム中も上のレベルに上がることが可能です。

★プロスキー講師による本格的な指導が受けられます。

★2023 年度実施予定日

日帰りスキー:①2024 年 1 月 7 日,②1 月 14 日,

③1 月 28 日,④2 月 4 日 *いずれも日曜日

宿泊スキー①:2023 年 12 月 26 日(火)~12 月 29 日(金)

宿泊スキー②:2024 年 2 月 19 日(月)~2 月 22 日(木)

問い合わせ: (201)947-4832 Email: ski.nyikuei@gmail.com(中村)

育英ダブルダッチチーム

育英ダブルダッチチーム再始動

二本の縄を巧みに操り、縄の中でダンスやアクロバットを披露するダブルダッチが、当学園で再び輝く時が来ました。

ダブルダッチは、二人の回し手が織り成す縄の中で、驚異的なスピードでジャンプしたり、見事なパフォーマンスを繰り広げるスポーツ競技です。その魅力は、二分間で跳ぶ回数を競うスピード部門と、自由な発想でアクロバット技を織り交ぜるフュージョン演技部門に宿ります。この競技は、日本国内でも地方大会から全国大会に至るまで多くの舞台上で熱狂的に行われ、その人気はオリンピックの種目を目指し全世界で注目が広がっています。

当学園においては、数多くの国際大会で輝かしい実績を収めた笠間教諭と加藤教諭が、ダブルダッチクラブの顧問として、その豊富な経験と情熱を注いでいます。彼らの指導のもと、我々の生徒たちは楽しさと充実感を共有し、ダブルダッチの技術を磨いています。

去年から続く成功の連鎖により、当校のダブルダッチクラブの部員数は急増し、特に幼児部門が大いに盛り上がっています。月曜日、火曜日、土曜日に行わ

れるダブルダッチクラブ活動は、子どもたちにとって待ち遠しい瞬間となり、その人気は絶えません。ダブルダッチは瞬発力、持久力、チームワークなど、幅広いスキルを養うのに最適であり、小さな子どもから高齢者まで、幅広い年齢層に愛されています。

さらに、近年では現地校でのデモンストレーションや講習会を開催し、ダブルダッチの普及に力を入れています。昨年の再始動後、育英チームは 9 月にスタートし、わずか 3 か月後にはマンハッタンのアポロシアターで行われた世界大会で上位入賞を果たしました。そして今年も、同大会へ向けて練習を重ねています。

ダブルダッチに興味を持った方、クラブへの参加を希望する方、どなたでもお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

場 所: 8 W Bayview Avenue,

Englewood Cliffs, NJ 07632

電 話: (201)947-4832 (笠間・加藤)

E-mail: doubledutch.nyikuei@gmail.com



学園長巻頭挨拶 1 ページより続く→

そして次の日の特別授業は、小学生全員で描く大きな屏風制作でした。絵の具、クレヨン、色鉛筆で思いっきりアートを楽しみました。「美しい地球、平和な宇宙」という巨大な作品が出来上がりました。次の子どもたちは、すっきりした顔で国語、算数、理科、社会の授業に没入していました。この子どもたちは将来どんな大人になってどんな社会で活躍してくれるのでしょうか。

世界の各地に生きる NY 育英っ子等若い世代が次の時代を作ってくれます。憎しみから報復の攻撃に転じない時代にする必要があります。80 年前の日米の戦いの太平洋戦争のあと、今の様な良好な日米の関係が築けた例があるのですから。次の世の中は難民の子どもたちのいない平和な「和」の世界になっていることを願って止みません。

ニューヨーク育英学園学園長

西本 徹



学園の理事会メンバーの一人、ハリー西谷氏のご自身の本を出版されました。『サンティアゴ 100 日巡礼』【アルルからピレネーを超えてスペイン北部を横断する 1600Km の旅】(79 歳が歩いた CAMINO DE SANTIAGO) という副題がついています。綺麗な写真も多く、読みやすい紀行文です。もともと四国徳島出身の氏の明るい人柄ゆえ行く先々で色々な人の輪に入っていける人です。リタイア後も海外に住み続ける新しいタイプの日

本人として存在感があります。いくつもの合唱団のメンバーとして活躍中でもあります。これからも本学園のために働いてくださる予定です。みなさんとは式典の時に会うことになるでしょう。

先日は子どもたちが体育室にて、西谷さんの旅の話を聞きましたので、将来子どもたちも何か影響を受けて活発な行動に出ると思われます。小学生の時に聞いた話は一生心に残ると思われます。

シリーズ ~先輩から一言~



こだま きょうこ
児玉 京子さん

NJ サタデー小学部を卒業後、現地校ミドルスクールを卒業し帰国。ICU 高校卒業。武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科卒業

私はニュージャージーに 2008 年から 2015 年までの 7 年間暮らし、ニューヨーク育英学園には小 4 (2010 年) から小 6 までサタデーに通いました。4 つ下の弟は年少 (2008 年) から年長まで全日制、小 1 から小 5 までサタデーでした。弟が全日制のときは、同じ街に住んでいた岡

本園長先生が、スクールバス代わりに自家用車で、毎日弟を育英まで送ってくださったこともありました。弟は今年夏からアメリカの大学に通っています。

アメリカにきた時私は小 2、弟は 4 歳でした。もちろん英語は話せません。平日は現地校に行きましたので、土曜日は日本語の雰囲気ホッとしたのを覚えています。育英では運動会やスキー教室、習字体験、ピアノ教室など楽しいことがたくさんありました。その中で一番の思い出と言えば何と言ってもダブルダッチです。私も弟も、帰国するまでずっとやっていました。加藤先生が技を教えてください、できるようになるととても嬉しかったです。アポロシアターでの大会にも何度か出て、2012 年にはノバイスのフュージョン部門で優勝することもできました。今でも時々趣味で跳んでみますが、やっているとても楽しいです。

英語は言葉が出てくるまで 1 年半くらいかかりましたが、その後は現地校でも楽しく過ごしました。英語を習得する時に必要なのは日本語の基礎だと思えます。日本語の語彙力は英語のレベルに直結します。現地校のみんなと違い土曜日までなぜ学校に行くのかともやもやした時もありましたが、サタデーにがんばっ

て通って本当に良かったと思います。今も弟とは日本語と英語の両方で話しています。

帰国後は、美術大学でデザインの勉強をしました。4 年生の卒業制作では、糸と LED を使った、光と影のインスタレーション作品を制作し、優秀賞をいただきました。現在は紙製品のデザインをする会社で働いています。また、個人の活動として、来年 2 月にギャラリーを借りて作品を展示する予定です。在米中にたくさん美術館巡りをしたことが今に生きていると思いますし、人とは違う視点を持つことができ、アメリカでの経験は全て私の財産です。アメリカにいた時は日本が恋しかったですが、今はアメリカが恋しいです。みなさんもアメリカにすることを楽しんでください。今がとても貴重な時間なのだと後から気づくかもしれません。

またアメリカに行ける日が来たら、育英学園に遊びに行きたいです。変わらずにいつまでもそこにあってほしいです。



特別インタビュー企画 その7

丁寧な指導と個性の尊重が魅力です！



かさま
笠間 リヅ さん：今回は、NY育英学園全日制 2018～2022 年度までに在籍した笠間リヅさん(2～6 年)のお母様、笠間多紀子様、2021 年春に学園長がインタビューをし、お答えいただきました。この記事は、当時のインタビューを加筆修正したものです。

Q：NY 育英学園はどのようにして知りましたか？

母：渡米前にオンラインで調べたり、主人の会社の方に尋ねたりして知りました。

Q：渡米前、不安はありましたか？

母：娘は英語を話せるようになるだろう、それはとても心配でした。現在(2021 年)、アメリカ生活 4 年目になりますが、はじめは小学 2 年生から 3 年生にかけての 1 年間だけの予定でした。日本の先生やお友達に「1 年もアメリカにいたら、英語べらべらになって帰ってくるね!」と送り出され、少しは話せるようにならないとカッコつかないと結構焦りました。

Q：学校選びの決め手は何でしたか？

母：英語を話せるようになって欲しいという思いはありましたが、それ以上に母国語としての日本語の教育は絶対に疎かにしたくありませんでした。日本人学校、現地校とそれぞれに長所と短所があり悩みましたが、最終的には、文科省の定める学習指導要領に基づく教科指導を受けられ、週に 10 コマも英語の授業があるニューヨーク育英学園全日制小学部に決めました。

Q：実際に入学してみてもいかがでしたか？

母：校舎は小さいですが、学園の 41 年もの歩みを知り、深い愛着を感じています。少人数制で児童一人一人の個性を尊重し、丁寧に指導頂いていると思います。娘も毎日「今日も楽しかった」と言っています。

Q：コロナ中どう過ごされましたか？

母：ニューヨーク周辺は感染が拡大し、ロックダウンとなりました。この先どうなるだろうと親子ともに不安な時、育英学園からはすぐにオンライン授業開始のお知らせが届きました。先生方が総力を挙げフルスピードで準備してくださり、初のオンライン授業が開始されました。育英の先生方には本当に感謝していま

す。大変な一年でしたが、期せずして子どもたちがテクノロジーの世界へ一歩踏み出すきっかけとなりました。

Q：渡米後 2 年半、小学 4 年生で英検準 1 級に合格されましたね！

母：英検 5 級から 2 級までは連続して 1 回で合格できました。準 1 級は難しく、2 回目の挑戦での合格となりました。

Q：英語学習についてお聞かせください。

母：英検は、帰国した時にアメリカで英語を頑張った証になるだろうと受験してきました。合格した時の嬉しさは、日々の学習を頑張るモチベーションになりました。試験前は、りんごラーニングセンターの英検対策講座でお世話になり、先生方からの確かなアドバイスを頂きました。特別ハードな受験勉強はしていないので、やはり学校での週 10 コマの英語の授業が大きかったと思います。レベルに合わせていくつものクラスがあり、学年の垣根を越え同じレベルのお友達と学習できるので、楽しみながら自然に英語を身につけることができました。

Q：英語は話せるようになった？

母：はい。私には発音の正しさなどはわかりませんが、アメリカ人の先生やクラスメートと英語で話しているのを聞くと、とても嬉しく思います。英語の本を読むのも、英語でレポートを書くのも大好きです。

Q：在学中は、合唱団の一員としてスペインに行かれたこともありました。

母：私も同行し、2 年生と 3 年生の間の春休みに行きました。きっかけは、育英学園にスペインのトマレス少女合唱団が来園し、美しい歌声を披露してくれたことでした。その歌声に感動した娘は合唱経験ゼロでしたが、風の環少年少女合唱団に入り、オーディションを受けて合格し、スペインでの国際交流活動に参加しました。スペインでは、現地の小学校を訪問したり、コンサートに出演させて頂いたりしました。また、サッカーのクラブチーム(ジュニアユース)による日本 vs.

スペインの試合の前にフィールドで日本国歌を斉唱するなど、たくさんの貴重な経験をさせて頂きました。あこがれのおねえさんたちとも再会し、同じステージで歌うことができました。

Q：お母さまから見て育英学園の良いところは？

母：日本と同じように、あるいはそれ以上に日本の年中行事を体験できる点は素晴らしいと思います。運動会、学園祭、現地校との交流会もあります。春と秋年二回も遠足があり、宿泊研修では小学 1 年生でも泊りがけで出かけていきます。娘のお気に入りにはハロウィーンパーティです。児童も先生方も思い思いのコスチュームに身を包み登校します。最高に楽しいそうです。夏は水泳、冬はクリスマスパーティにスケート教室、餅つき大会に書き初め大会、節分。児童会選挙も... 本当に盛りだくさんで、子供達は一年を通し生き生きと忙しく活動しています。充実した学校生活を送ることができ、学習面でもしっかりと学べる。これこそが育英学園の最大の魅力だと思います。



Q：リヅさんは、昨年 12 月に本学園を退園し、帰国されました。日本での生活はいかがですか？

母：中学受験のため一時帰国した直後に本帰国となり、日本の小学校に編入したと思ったら、たった 2 か月で卒業。バタバタの数か月間を経て中学校に入学し、やっと少し落ち着いたところです。この 6 月(2023 年)、力試しのつもりで英検 1 級に初挑戦し合格しました。試験対策については、日本からりんごラーニングセンターに相談しました。オンラインを通じて懇意の先生方にご指導頂くことができ、深く感謝しています。

子どもらしく自由にのびのびと過ごすことができた育英学園での日々は、娘の宝物です。主体性が大きく育ち、何事にも積極的に取り組む姿勢が確立されました。また、無理なく楽しみながら学び続けた結果、英語という最強の武器を手に入れました。得意科目の英語は、日本での娘の学習生活を強固に支えています。NY 育英学園を選択し本当に良かったと思います。



2023 年度 ファンドレイジング・バザー報告

皆様のご支援に心より
感謝申し上げます！

ニューヨーク育英学園のニュージャー
ジーキャンパスでは、10月8日（日）に
ファンドレイジング・バザーが行われま
した。

気持ちのいい秋晴れの中、多くの学園
保護者や子ども達が訪れました。園舎バ
スケットコートでは、ファンドレイジ
ングバザーに協賛する日系企業のブース、
書籍コーナー、そして恒例の親子体力測
定会も行われ、自慢の筋力を披露するお
父さん、お母さんや子ども達の笑いが
こだましました。園舎裏庭にはフードコ
ートが設置され、企業寄付の食品に加
え、地域企業からのカレーライス、豚
汁、菓子パン、学園職員による綿あめ、
ポップコーンが出店し、こちらも多くの
人で賑わいました。

また、園舎内では、「夏休み自由研究
合同展示会」と称してニューヨーク育英
学園全キャンパスの作品が掲示されまし
た。来場の保護者からは、未来の研究者
の卵たちの作品に感嘆のため息が出てい
ました。

学園スタッフ、そして育英サタデーNJ
校中学生のボランティアの協力を得て、
会場は、最後まで熱気につつまれ、楽し
いバザーとなりました。バザー収益金は
学園施設の充実および奨学金にあてられ
ます。



2023 年度寄付一覧 (4月1日～10月16日現在)

奨学金基金 & 寄付金 企業・個人寄付の皆様

Y'S PUBLISHING CO., INC. MR. YOSHIDA, HITOSHI
MR. OKAMOTO, TORU & MRS. OKAMOTO, RIEKO

BNY MELLON COMMUNITY IMPACT
ISHITANI HEALTH CENTER
JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY OF NEW YORK, INC.
M.D. KUWAMA, YUICHIRO & M.D. KUWAMA, CHIKA
LEMOINE DENTAL GROUP, LLC.
MITSUI SEIKI USA INC.
MS. NAKAYAMA, ETSUKO
MR. NOZAKI, TOSHIRO & MS. NOZAKI, KUMIKO
ORIENT CORPORATION OF AMERICA

ADEKA USA CORPORATION
KELLY'S AUTOMOTIVE SERVICE INC.
KISO & TANAKA, LLP
KOKORO INTERNATIONAL
NIPPON KAIJI KYOKAI
MS. WATANABE, KATSUKO

ABLE REAL ESTATE USA, INC.
ANTAO & CHUANG, ATTORNEYS AT LAW
MR. BABA, MASAKI
BERGEN PROTECTIVE SYSTEMS, INC.
MS. KOYAMA, MAKI
NISHIYAMA CORPORATION
REALTY INTERNATIONAL, INC.
THE BOGLE AGENCY, INC.
ZIMICK BROTHERS CLEANING SERVICE

品物: 企業・個人寄付の皆様

ASAHI KASEI AMERICA, INC.
DEL'S PEST ARREST INC.
HOUSE FOODS AMERICA
ISHITANI HEALTH CENTER
LA RIPAILLE
RIVERSIDE KENSHIN CENTER
YAMASA CORPORATION U.S.A.
Y'S PUBLISHING CO., INC.

バザー出店企業の皆様

BSIZE, INC.
IACE TRAVEL



NY学園物語

「オンライン vs 対面」



① Come to think of it, not that long ago, during the pandemic, we could only work remotely.



② Hooray! We could finally see each other!
③ I'm so happy!
④ Let's play!
⑤ Nice to meet you!



⑥ Honestly, which do you prefer?
⑦ Online vs In-person
⑧ I pick online lessons! It's very convenient!
⑨ It's great that we don't have to commute!
⑩ I prefer in-person lessons. I can see others' facial expressions and get a feel for the atmosphere!
⑪ It's warmer!



⑫ Why don't we incorporate them both!
⑬ It's an evolution of the human kind!
⑭ X O ※ ◇ !

Illustration by コマタキレコ (KIREKOKOMATA)

Copyright © Japanese Children's Society, Inc. All Rights Reserved.